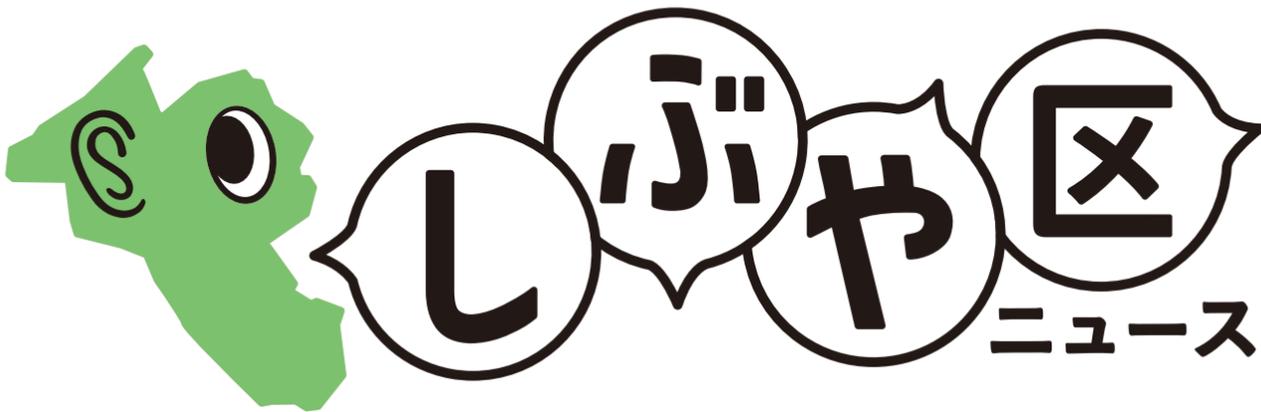


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成30年
(2018年) 10月1日

No.1395



発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
所在地 | 〒150-8010 渋谷1-18-21
電話 | 03-3463-1211 (代表)
HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/
Twitter | @city_shibuya
Facebook | @shibuya.city
Instagram | city_shibuya_official



(左) 代々木八幡宮 神主 平岩昌利さん (右) 作家 平岩弓枝さん

変わりゆく渋谷区とともに。
文学に寄り添い、時代を見つめ続ける夫婦。

2 | 文学を愛した夫婦が振り返る、
3 | 「本が人生に与えてくれたもの」。

4 | 平成30年 第3回区議会定例会
5 | 区長発言(抄) ほか

6 | 10月は3R推進、
7 | 世界食料デー月間です ほか

8 | 暮らしの情報
11

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています。 所在地▶ 渋谷 1-18-21

文学を愛した夫婦が振り返る、「本が人生に与えてくれたもの」。

渋谷のラジオで
出張インタビュー

渋谷区で生まれ育った作家・平岩弓枝さんと、夫で代々木八幡宮 神主の昌利さん。渋谷の思い出と、読書週間に寄せて文学に対する思いを伺いました。



名誉区民・作家
ひらいわゆみえ
平岩弓枝さん

世の中は移り
変わっていくもの。
街が発展していく
様子を見るのは
楽しみです。

——小説家・脚本家として活躍されている弓枝さんは、代々木八幡宮の生まれで、昌利さんは弓枝さんと結婚後、代々木八幡宮の神職を務められていると伺っています。お二人はずっと、代々木にお住まいなんですね。

弓枝：私は生まれも育ちも代々木八幡です。昭和7年の生まれなのですが、一人娘だったので、血筋が絶えてはいけないということで、一度だけ終戦の年に半年ほど福井県に単身疎開しました。その時以外は、ずっと「主」のごとく代々木から動いていません。

昌利：私の実家は文京区の湯島だったのですが、戦争で焼けてしまったので、田舎に疎開していました。東京に戻ってきたのは大学受験のためですね。その後は幡ヶ谷に住んでいました。結婚して、代々木八幡宮の神主になってからは、ずっと代々木に住んでいます。

——昌利さんも昔、小説家を目指していたと伺いました。お二人の出会いのきっかけも、文学を通じてだったそうですね。

昌利：僕は疎開していた頃に、アルチュール・ランボーやシャルル・ボードレーンなどの詩にずいぶん傾倒しました。本当は詩人になりたかったんですが、親類に「詩人はやめときなさい、食えないから」と言われて、「じゃあ、小説家になろう」と思ったんです。それで作家の長谷川伸先生を紹介してもらって、先生が主宰する勉強会「新鷹会」に顔を出すようになりました。

弓枝：長谷川先生にはお弟子さんがたくさんいました。「新鷹会」にも村上

元三、山岡荘八、戸川幸夫…そのほか大勢の作家が参加していて、その中で一番若いメンバーが、私と夫だったんです。

昌利：デートは古本屋によく行きましたね。

弓枝：古い本からいろいろなものを学ぼうとしていたんです。彼は西洋文学が好きで、私はその逆だったから、お互いに不得手の分野を補い合えて具合が良かったんじゃないでしょうか。

——東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などに向けて、区内を含めさまざまな場所で再開発が行われています。長い年月の中で、この代々木の風景も昔と今では大きく変わりましたか？

弓枝：ずいぶん変わりましたね。私が生まれた頃は畑ばかりでした。昔は「代々幡町(よよはたまち)」と呼ばれていて…もちろん、戦前の話ですが。

昌利：明治の頃は村、大正時代から町に変わったんだよね？

弓枝：そうみたいね。私の母は箱根神社で育ったんですけど、ここに嫁ぐ時に「東京に行ける！」ってとても喜んでたそうで。でも、いざ来てみたら「箱根の方がずっと都会だった…」と、ずいぶん泣いて父を困らせたんだとか。

昌利：当時は牧場も多かったそうです。自然豊かというか、田舎ですね(笑)。

弓枝：そうそう。明治天皇が牛乳を召し上がるということで、政府が「牛乳は体にいいものだ」って奨励したんですって。小学校の授業でも、よく牧場に牛を見に行きましたね。

昌利：これからオリンピック・パラリンピックがあって、また風景も変わるんだろうけど、前の東京オリンピックの時もだいぶ変わりましたからね。渋谷駅の周辺とか、たまに行くと驚いてしまいますね。

弓枝：私は土地の歴史は大事だと思いますけど、発展を邪魔するような考え方はしない方がいいと思っています。世の中って変化していくものですから、抑えつけることなんてできない。

昌利：その変化の中には、美しいものや良いもの、そしてもちろん醜いものや悪いものもありますから。時代に応じて、よく見極めていくことが大事だと思います。

——反対に、「ここは変わらないな」と思う場所はありますか？

昌利：代々木公園かな。よく二人で散歩しに行くんですよ。桜の時期には必ず花見に出掛けますね。お気に入りの喫茶店でお茶を飲んで帰るのが習慣になってますね。

——話は変わりますが、お二人とも子どもの頃から読書がお好きだったんですか？子ども時代はどんな本に触れていたのでしょうか？

弓枝：私の父が易経(古代中国の書物)を研究していて、歴史書をよく読んでいたんです。それで古事記や万葉集と一緒に勉強し始めたというのが始まりですね。私、子どもの頃は全然友達がいなかったんです。だから、頼る人は両親しかなくて。古典に触られたのは良かったんですけど、私が大学に入る頃には「西洋文学を学ぶこと

がハイカラだ」という雰囲気になっていて、ほかの皆さんと比べるとだいぶ後れを取っていたんですけど、入学した日本女子大学の教授や同輩がとても良くしてくれて、すぐに追いつくことができましたね。

昌利：平安時代や江戸時代の文学にも詳しいよね。

弓枝：ほかに読むものがなかったんですもの(笑)。西洋文学は、アンデルセンぐらいしか読ませてもらえなかったですからね。

——作家になりたいと考え始めたのはいつ頃だったんでしょうか？

弓枝：小学生の時に渋谷区がやっていた作文のコンクールに入選したことがあって、それが間違いの元でした(笑)。親が「この子は文才があるぞ！」って思い込んでしまっ…うちで飼っていた犬について書いたんです。両親が、一人っ子の私の遊び相手にとまって飼ってたんですけど、とても賢い犬で、私が学校に行く時は、石段の下まで見送ってくれて、帰ってくるのをちゃんと待ってるんですよ。

昌利：当時、この人は学校の勉強がつまんなくなっちゃって「頭が痛い」とか「お腹の調子が良くない」とか言って帰って来ちゃったんだよね。で、材木屋の材木置き場で時間を潰していたらしいですよ。そしたら、不思議なことにその犬が迎えに来たそうです。

弓枝：そう。お宮から出ないように訓練していたのに、必死になって通りの向こうから走ってくるんですよ。学校の終わりのサイレンが鳴るまで私と犬はそこにボツンと座って待ってるんです。後々親にサボタージュがバレた時には、「犬までグルになってたのか！」って犬と一緒にうんと怒られました(笑)。別に文才があったわけじゃなくて、題材が良かったのよね。でも、賞をもらっちゃったから、「この子は文学をやれそうだ」という雰囲気になっちゃったんですよ。

——その後、作家として『髪師』で第41回直木賞を受賞。『御宿かわせみ』や『はやぶさ新八御用帳』など数々のヒット作品を生み出しているわけですから、ご両親は正しかったということになりますよね。

弓枝：それは分からないですけどね(笑)。ドラマの脚本もやりましたが、文学と違って、当時は誰も挑戦したことのない分野だったんですよ。それが皆さまに認められて、今でもこうして作家として活動できているのは幸せなことですね。

——10月27日から読書週間が始まります。日本人全体の読書量が減り、活字離れが進んでいるといわれていますが、こうした現状をお二人はどのようにお考えですか？

昌利：僕らはとにかく本を読むことが全てでしたから、子どもの頃に読んだ本のことはまだ覚えています。本を読んだり、字を書いたりすることって、「よく考える」ということと同じなんです。今の時代のスピードに対応するためには便利な機械に頼るのも、もちろん大事だし必要なことですが、手を動かして字を書いたり、本を読む中からいろいろなものを吸収して、学んだり、考えを深める。その大切さは忘れない方がいいと思いますね。



代々木八幡宮 神主
ひらいわまさとし
平岩昌利さん

テクノロジーも大事
ですが、本を読んで、
実際に手を動かして
字を書くことも大事
だと思います。

弓枝：活字離れというのは、一朝一夕でどうにかできることではないと思うんです。ただ、すぐにでも、何とかしなければいけないのは確か。個の力には限界がありますから、大勢の人で力を合わせれば頑張らなければいけないと思いますね。

特別展「作家・平岩弓枝展 一人と作品」

渋谷にゆかりの深い作家・平岩弓枝さんの作品と人となり、直筆原稿などと共に紹介します。

日程 10月20日(土)～31年1月20日(日)

会場 郷土博物館・文学館

問 郷土博物館・文学館 ☎3486-2791 ☎3486-2793



10月27日(土)～11月9日(金)は読書週間です



秋の図書館フェア「平岩弓枝の世界」

日程 10月19日(金)～31年1月16日(水)

会場 中央図書館

問 中央図書館 ☎3403-2591 ☎3403-2270

平岩さん夫婦のインタビューは10月2・9日に「渋谷の星」で放送します。

※紙面に掲載している情報は、平成30年10月1日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課 広報広聴係 ☎3463-1287 ☎5458-4920

<p>渋谷区の番組を放送中です</p> <p>ラジオ しぶや区ニュース (10分間) 月～木 11:00/16:00/21:50 「しぶや区ニュース」の情報を発信します。</p>	<p>渋谷の星 (45分間) 火 11:10 渋谷区で活躍する人たちが登場します。</p>	<p>渋谷のくらし (30分間) 火 16:20 地域の催しなどの様子を伝えます。</p>	<p>ラジオ しぶや区ニュース (区長の部屋ほか) (10分間) 金 11:00/17:00/19:50 長谷部健 渋谷区長が出演します(ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合あり)。</p>
---	---	---	--

「しぶや区ニュース」では毎月、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面を届けています。

周波数: 87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能

所在地 | 渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876
FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | shiburadi.com/



▲9月8日「パラ卓球をリアル観戦してみよう」にて

平成30年第3回区議会定例会 区長発言(抄)

9月20日(木)の区議会定例会本会議における長谷部健区長の発言の一部を掲載します。

1 防災

「渋谷区総合防災訓練」は、渋谷に住まい、集う幅広い世代を対象に、防災意識を育むため、実施方法や内容の拡充を図り「防災フェス」をコンセプトに加えて、今年で3回目を迎えました。初日には「防災関係機関等活動訓練」を実施し、自主防災組織の皆さまには、早朝から徒歩で代々木公園まで避難行動をとっていただき、その後の活動訓練では、刻一刻と変化する状況に応じ、防災関係機関と一体となって、訓練に精励していただきました。

「渋谷防災フェス」では、子どもから高齢者まで、防災を正しく楽しく学べる取り組みを行なっています。親子で参加して防災知識が身に付く体感型防災アトラクション・脱出ゲームや消防士体験VR(仮想現実)、更には、東京消防庁の最新鋭のVR防災体験車によるVR防災体験を実施するなど、皆さまに楽しみながら防災について学んでいただきました。

平成30年7月豪雨は、まさに最近の異常気象を象徴しているものと思います。本区でも、台風の到来に備え、水防本部を設置し対応を行なったところ。特に強い台風といわれた台風13号については、近隣住民の早期避難行動に対応すべく、渋谷川付近の区有施設2か所を自主避難施設として開設しました。被害の予測が困難な水害へ対応するため、早急に本区の地域防災計画に反映し、区民の安全安心を図ってまいります。

大阪府北部を震源とする地震では、小学校でブロック塀が倒壊し、児童が犠牲となる痛ましい事故がありました。このことを受け、直ちに全区有施設の緊急安全点検を実施し、区立小中学校、幼稚園、保育園については、建築技術職員によるブロック塀等の点検を行なったところ。その結果、小中学校6校、保育園1園について、特に早急な対策が必要と判断し、安全対策工事に着手し、順次完了させています。なお、通学路については、6月中旬に学校教職員が確認を行い、更に、ブロック塀の危険性の有無および防犯の両面から、点検を実施しています。



▲渋谷区総合防災訓練

2 多様性と地域活性化

9月7～17日に、多様な未来を考える11日間として渋谷・原宿・表参道エリアを拠点に、多彩なイベントが開催されました。これは、区が基本構想で掲げる未来像「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」を実現するために大切にしている、ダイバーシティ&インクルージョンが実感できるイベント「ソーシャル・イノベーション・ウィーク・渋谷」として開催したものです。「ダイブ・ダイバーシティ・セッション」では、国内外からさまざまな有識者を招き、多様性社会の可能性を探求する「本質」をテーマに掲げたトークセッションが展開されました。世界に認知され区民が誇れる取り組みとなるよう、より発信力のあるイベントに育てていきたいと思います。

代々木八幡区民施設が、10月1日に「YCC代々木八幡コミュニティセンター」として、リニューアルオープンします。特徴は、地域活動の場を提供することだけにとどまらず、多様な世代が集える渋谷区らしいコンテンツやイベントを企画・提供することで、新たな人のつながりを作り地域コミュニティを育もうとする、これからの区民施設の先進事例として運営していくことにあります。多くの区民の皆さまにご利用いただき、新しい感覚の区民施設を体感していただきたいと思います。



▲YCC代々木八幡コミュニティセンター

3 環境政策

「渋谷区環境基本計画2018」の普及活動の一環として、一人一人が環境に対する意識の向上を図り、さまざまな行動に参加してもらえよう、YCC代々木八幡コミュニティセンターにて環境シンポジウムを開催します。当日10月27日には、著名人による講演会やパネルディスカッションを実施し、区民の皆さまに情報発信をすることで、行動のきっかけづくりを行います。

また、「環境基本計画2018」の行動計画では、食品ロスの削減を施策として掲げています。来月は「3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間」と「世界食料デー月間」に当たることから、10月13日に「しぶや・もったいないマーケット」を、美竹の丘・しぶやなどで開催したいと考えています。区民、事業者そして来街者ならびに区が一体となって、環境の保全、創出に向けた取り組みを進め、基本構想に掲げる「人のつながりと意識が未来を守る街へ。」の実現を図ってまいります。

4 教育

いよいよ2年後には、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。この大会が子どもたちにとって、おもてなしやボランティアマインドに関する気運の醸成につながるよう、取り組んでまいります。

東京2020大会までの取り組みが着実に実施されるよう、各区立小中学校、幼稚園では、2020年までのロードマップを作成し、それに基づく取り組みを進めていきます。大会や選手を支えるため、来日される方々のために、何ができるか、教育委員会と連携して進めてまいります。

部活動の更なる充実や持続可能な在り方の視点から、教育委員会では「部活動の在り方検討委員会」を設置し検討しています。努力すること、運動習慣の確立、心と体の育成など、部活動の果たす役割には大変重要なものがあります。教員の負担軽減に配慮しつつ、部活動の一層の充実が図られるよう、議論を進めてまいります。

昨年9月に区立小中学生全員に、一人一台タブレット端末を貸与して1年が経ち、授業でのさまざまな活用はもちろんのこと、校外学習における情報収集や、家庭学習における活用などが進められています。今後、子どもたちの情報活用能力などの育成に向け、継続的な支援を行なってまいります。

今年の夏は、連日の記録的な猛暑が続き、教育委員会では、各校、各園に対し、熱中症事故防止の注意喚起、校外施設における熱中症対策などの取り組みを行いました。今後も、子どもたちの安全安心の確保に向けて、予防や事案発生時の対処など、さまざまな観点から着実に対応してまいります。

5 福祉

本年3月に策定した「渋谷区障害福祉推進計画」では、障害のある人が働きやすい環境づくりの促進を重点施策に掲げています。新庁舎移転後は、障害のある人を新たに臨時職員として雇用します。そして、一般就労に向けたステップアップを図るため、このたび「障害のある人の超短時間雇用」を試行することにしました。

これは、障害者の法定雇用率の対象とはならない、週20時間未満の仕事を「超短時間雇用(ショートタイムジョブ)」と位置付け、仕事を依頼したい企業や個人店舗などと、その仕事をやりたいという障害のある人をマッチングする試みです。東京大学先端科学技術研究センターの協力の下、超短時間雇用に適している仕事を切り出し、区内の障害者就労支援施設を通して採用候補者を募集し、超短時間雇用が実現する仕組みです。障害のある人が、多様な職場で、個々の状況に応じた働き方のできる環境づくりを目指してまいります。



▲ショートタイムジョブ

民生委員の各戸訪問による75歳以上の方全員を対象とした敬老金の贈呈は、区がまさに感謝を込めて行なっている事業です。併せて実施している高齢者実態調査は、一人一人の生活実態を把握すると共に、安否確認をするための重要な手段であり、他の自治体にはない独自事業です。今年のような猛暑により熱中症が危ぶまれる中、また、災害時に支援が必要な方々への対応という点においても、各戸訪問の意義は極めて大きいものと考えます。私は、これまでも福祉政策を本区の最重要課題の一つと位置付けて取り組んでまいりましたが、今後、更に充実した施策を展開してまいります。

区長の発言全文は、区HPに掲載しています

31年度園児を募集します

認可保育園・幼保一元化施設

- ▶対象 保護者が働いている、病気・出産・介護などの理由で、保育が必要な乳幼児
- ▶申込 10月22日～11月30日に区役所仮庁舎第1庁舎2階保育課窓口で
※土・日曜日、祝日を除く(11月10・18日9:00～16:00は受付可)

●申込受付の事前予約ができます

- ▶予約対象日時 上記申込期間の8:30～11:30、13:00～16:30
(1世帯30分まで)
- ▶予約方法 10月3日から電話・窓口で(当日の予約は窓口のみ)

※入園案内・申込書は、10月11日から区役所仮庁舎第1庁舎2階保育課、第3庁舎1階地域保健課、認可保育園、区立幼保一元化施設、子育て支援センター、出張所・区民サービスセンター、保健相談所で配布(区HPでダウンロード可)

- 31年4月1日までに出産予定の人の申込も受け付けます。
 - 現在待機(空き待ち)をしていて、31年4月以降も引き続き入園を希望する人は、あらためて申し込んでください。
 - 転園を希望する人も申込が必要です。
 - 渋谷区外の保育園を希望する人は、事前に各区市町村へ問い合わせてください。
 - 31年5月以降の申込は各月締切日まで受け付けます。
- ※詳しくは入園案内をご覧ください。

園保育課入園相談係(☎3463-2492 ㊚5458-4907)

31年4月開園予定の保育園の入園希望者向け説明会を行います

保育園名(所在地)	日時	会場	運営事業者・問い合わせ
さくらさくみらい 笹塚(笹塚1-32)	10月10日(水)15:00から	笹塚駅前区民施設	(株)プロッサム(☎3562-7839)
	10月12日(金)15:00から		
美希保育園北参道(千駄ヶ谷3-21)	10月17日(水)19:00から	千駄ヶ谷区民会館	(社福)美希福祉会(☎080-2773-3228)中村 ※土・日曜日、祝日を除く13:00～17:00
	10月20日(土)10:00から		

※申込方法など詳しくは区HPをご覧ください。

園保育課保育計画主査(☎3463-2503 ㊚5458-4907)

保育所型認定こども園(短・中時間保育)

- ▶対象 3歳児=27年4月2日～28年4月1日生まれ、4歳児=26年4月2日～27年4月1日生まれ、5歳児=25年4月2日～26年4月1日生まれ
※いずれも区内在住で保護者が送迎できる幼児

- ▶申込 申込書を入園希望の園へ提出 ※選考は11月上旬の予定
※入園案内・申込書は、各園HPでダウンロード可(西原りとはんぶきんずは入園案内のみ)、詳しくは各園へ問い合わせてください(日曜日、祝日を除く)。

認定こども園名(所在地など)	3歳児	4歳児	5歳児	入園説明会(会場は各認定こども園)	入園案内配布	申込受付期間	運営事業者・問い合わせ
西原りとはんぶきんず(西原2-46-4)	7人	1人	1人	10月19日(金)10:30から ※入園を希望する場合は参加が必要 ▶申込 運営事業者へ電話で	10月19～23日	10月22～24日 10:00～15:00	(社福)清香会 (☎5790-5012 ※平日のみ)
代々木至誠こども園(代々木5-14-16)	6人	—	1人	10月12日(金)13:30から ▶申込 当日会場で	10月12日まで	10月15～17日	(社福)至誠学舎立川 (☎3485-2466 ※平日のみ)
薫る風・上原こども園(上原2-2-17)	4人	—	—	集団の説明会はなし ※見学会は随時(平日10:00から)、事前に運営事業者へ電話で申込	10月12日まで	10月15～18日	(社福)さきたま会 (☎3465-0415)
神宮前あおぞらこども園 (神宮前5-6-1 ☎6418-4361)	6人	—	—	10月11日(木)10:00～11:00 ▶申込 各認定こども園へ電話で	10月11～26日	10月29～31日	(社福)渋谷区社会福祉事業団 (☎6418-5286)
本町きらきらこども園 (本町3-38-10 ☎5358-5951)	4人	2人	1人				
本町そよかせこども園 (本町6-6-2 ☎5333-2688)	4人	—	—				
恵比寿ののびのびこども園 (恵比寿西1-19-1 ☎5784-2531)	4人	1人	—	10月11日(木)13:30～14:30 ▶申込 認定こども園へ電話で			
まちのこども園代々木上原 (上原2-24-15)	2人	—	—	10月10日(水)～12日(金)10:30から ▶申込 認定こども園HPで	10月1～20日 (HPからダウンロード)	10月20日～11月1日	ナチュラルスマイルジャパン(株) (☎5738-8225 ㊚info4@machihoiku.jp 四角)
まちのこども園代々木公園 (代々木神園町2-1)	2人	—	1人	—	—	—	ナチュラルスマイルジャパン(株) (☎3460-1005 ㊚info5@machihoiku.jp 習田)
渋谷東しぜんの国こども園(東1-29-1)	2人	2人	2人	10月17日(水)10:00～11:00	10月17～26日	10月29日～11月2日	(社福)東香会 (☎3406-4169)

園保育課保育管理係(☎3463-2483 ㊚5458-4907)

区立幼稚園・幼保一元化施設(短・中時間保育)

- ▶対象 4歳児=26年4月2日～27年4月1日生まれ、5歳児=25年4月2日～26年4月1日生まれ
※いずれも区内在住で保護者が送迎できる幼児
- ▶申込 10月24・25日 13:30～15:00に申込書を入園希望の幼稚園、幼保一元化施設へ提出
※申込書は、10月1日から各幼稚園・幼保一元化施設で配布(土・日曜日、祝日を除く9:00～16:00)
- 区立幼稚園や幼保一元化施設を利用するためには、内定後、区に申請し、支給認定を受ける必要があります。

園区立幼稚園は 学務課学事係(☎3463-2986 ㊚5458-4953)

幼保一元化施設は 保育課入園相談係(☎3463-2492 ㊚5458-4907)

幼稚園名(所在地)	4歳児 (2年保育)	5歳児 (1年保育)
臨川幼稚園(広尾1-9-17)	30人	12人
広尾幼稚園(東3-3-3)	30人	12人
本町幼稚園(本町5-19-4)	30人	20人
幼保一元化施設名(所在地)	4歳児	5歳児
山谷かきのみ園(代々木3-32-13)	20人	—
千駄谷なかよし園(千駄ヶ谷2-4-1)	10人	—

新しい(乳)・(子)医療証を郵送しました

- ▶対象 未就学児(乳医療証)、小中学生(子医療証)
いずれの医療証(若草色)も10月1日から使用できます。期限の切れた医療証は処分するか、区役所仮庁舎第1庁舎2階子ども青少年課子育て給付係に返却してください。
医療証が届いていない人は、問い合わせてください。

園子ども青少年課子育て給付係(☎3463-2558 ㊚5458-4942)

第41回渋谷区くみんの広場

今年の「くみんの広場」は、11月3日(土・祝)、4日(日)に開催します。詳しくは区HPをご覧ください。

園文化振興課交流推進係
(☎3463-1142 ㊚3464-3406)



10月は 3R推進、世界食料デー月間です

ごみ減量のキーワードは

3つの“R”です



- Reduce** (リデュース)
ごみになるものを減らすこと(発生抑制)
- Reuse** (リユース)
使い終わったものをくり返し使うこと(再使用)
- Recycle** (リサイクル)
もう一度、資源として利用すること(再資源化)

リサイクルバザール フリーマーケット

- ▶日時 10月21日(日) 10:00~14:00
- ▶会場 幡ヶ谷区民会館
- ▶会場責任者 三原(☎3377-8739)
服部(☎3376-7987)
- ▶定員 25店舗(先着)
- ▶費用 1店舗1,000円
- ▶申込 10月20日10:00から会場で
- ※フードライブの受付も行います。



しぶや・もったいないマーケット -SHIBUYA WELLNESS ACTION

日本では1人当たり、およそ茶碗一杯分の食料を毎日捨てているといわれています。食品ロスなど食品廃棄物の現状を知ってもらうため、「しぶや・もったいないマーケット」を開催します。

▶日程 10月13日(土) ※詳しくは区HPをご覧ください。

会場・時間	内容
区役所仮庁舎第1庁舎前 11:00~16:00 ※小雨決行	●食品の販売 規格外の野菜を使ったスープの販売
美竹の丘・しぶや 10:30~17:20	●食品ロスを減らすための標語表彰式(11:00から) ●食品ロスをテーマとした映画「もったいない」の上映会(11:20、15:45から) ▶定員 各100人(先着) ▶申込 当日会場で ●エコクッキングワークショップ(13:30~15:30) 形や大きさがふぞろいで、消費されにくい食材を活用した調理の実演 ▶対象 主に小学生~中学生と保護者 ▶定員 10組(先着) ▶申込 10月5日から電話で ●フードライブ(家庭で余っている食品)の受付 対象食品 未開封(破損して中身が出るものを除く)で、賞味期限が1か月以上あるもの(賞味期限が記載されている) <食品例> 穀類、缶詰、調味料、飲料、お菓子など ※障害者支援事業所などによる、パン・野菜などの販売、食品ロスに関する展示を行います(15:30まで)。
国際連合大学 (神宮前5-53-70) 14:00~15:00	●フードロスディスカッション ▶定員 50人(先着) ▶申込 10月5日から電話で

古着と布団の回収

日程	場所
10月10日(水)	代々木大山公園
10月21日(日)	恵比寿社会教育館
10月27日(土)	千駄谷小学校

※いずれも10:00~12:00

常設回収

日時	場所
月~金曜日 8:30~17:00	渋谷区清掃事務所
火~日曜日 9:00~17:00	本町リサイクルセンター

回収できるもの 洗濯された衣類(着物可)、布団(中が綿または化繊)、毛布、タオル、靴・スニーカー・サンダル(左右そろっているもの)、ぬいぐるみ、ベルト、バッグ、帽子

回収できないもの シミ、汚れ、破れ、臭いのあるもの、羽毛布団、座布団、こたつ布団、枕、マットレス、敷パッド、クッション、カーペット、長靴、雑貨・おもちゃ、ゴルフバッグ、車輪付きバッグ、ランドセル

食品ロスを減らすための標語 優秀作品

- ・最優秀賞
「ムダにしない 気もちが大事 わたしから」 久米珠里さん
- ・区長特別賞
「たべのこし 集めてみたら 一人分」 上村翠琉さん
- ・優秀賞
「買すぎは 食べられないかも 気をつけよう」 若原望幸さん
「食べ放題、取り放題とは ちがうんだ。」 横田里空さん
「インスタばえの こしてしまったら ごみばこにハエ」 菅野恭平さん

☎清掃リサイクル課リサイクル推進係(☎5467-4073 ㊟5467-4076)

区民保養施設

「二の平渋谷荘」「河津さくらの里しぶや」

12月~31年1月3日宿泊分の申込を受け付けます(抽選)



二の平渋谷荘

- ▶所在地 神奈川県足柄下郡箱根町 二ノ平1204
- ▶泊数 2泊3日まで
※1月3日を初日とする宿泊は1泊2日まで
- ▶休館日 12月10日(月)・11日(火)



河津さくらの里しぶや

- ▶所在地 静岡県賀茂郡河津町 峰498-1
- ▶泊数 3泊4日まで
※1月3日を初日とする宿泊は1泊2日まで

共通事項

- ▶対象 区内在住の人を代表者とする2人以上のグループ
- ※12月31日~1月3日は、二の平渋谷荘は8人まで、河津さくらの里しぶやは10人まで

▶利用料金(1泊2食付き)

区民・区民とみなされる人★	区民以外の人
5,300円(3,300円)	7,300円(4,300円)

- ※()内は4~11歳、3歳以下は無料
- ※12歳以上の人は別途入湯税あり
- ※12月31日~1月3日は特別料理のため、12歳以上の人は1,000円加算

★区民とみなされる人

代表者に同行する2親等以内の人、区内在住で障害のある人または要介護の人に同行する人(1人のみ)

▶申込方法

10月15日(消印有効)までに専用ハガキ、または10月15日17:00までにファクス(㊟5489-9781)・各施設HPで

※重複申込不可、専用ハガキ・ファクス用紙は主な区施設で配布

▶抽選日 10月22日(月)

※区内在住・在勤の人を代表者とするグループ(1人利用可)は11月1日から12月~31年1月3日分の空室を申込できます。

☎二の平渋谷荘東京事務所(☎3463-6386 ㊟5489-9781)
河津さくらの里しぶや東京事務所(☎3464-2424 ㊟5489-9781)



さくらホール・ニューイヤー・ジャズ・コンサート ガーシュウィン「ラプソディ・イン・ブルー」

ジャズ・ピアニスト山中千尋と子どもたちが夢の共演。新年の幕開けに愛と希望に満ち溢れる熱い演奏をお楽しみください。

- ▶日時 31年1月3日(木) 15:00開演(14:30開場)
- ▶会場 文化総合センター大和田4階さくらホール
- ▶出演 山中千尋(ピアノ)トリオ、
大和田レインボウ・プロジェクト参加者ほか
- ▶費用 3,500円、高校生以下1,500円(全席指定)
※当日券4,000円、高校生以下2,000円
(残席がある場合のみ)
- ▶申込 10月23日10:00から下記で
・チケットぴあ(☎0570-02-9999、Pコード127-638)
・ローソンチケット(☎0570-084-003、Lコード72449)
・イープラス
・文化総合センター大和田3階ホール事務室



▲29年度の公演の様子

☎文化総合センター大和田ホール事務室(☎3464-3252 ☎3464-3289)

●区民先行優待販売

- ▶費用 S席2,500円(高校生以下1,000円)、
A席1,500円(高校生以下500円)
※全席指定、無くなり次第終了
- ▶申込 10月8日10:00から
文化総合センター大和田3階ホール
事務室で

※区内在住・在勤・在学を証明できるものを提示

伝承ホール新春落語会

松元ヒロ・柳家花緑 二人会

- ▶日時 31年1月2日(水) 14:00開演(13:30開場)
- ▶会場 文化総合センター大和田6階伝承ホール
- ▶費用 3,500円(全席指定)
※未就学児不可
※車椅子席はホール事務室へ問い合わせ
- ▶申込 11月9日10:00から下記で
・チケットぴあ(☎0570-02-9999、Pコード489-488)
・文化総合センター大和田3階ホール事務室(10:00~19:00)



松元ヒロ
写真：橋蓮二



柳家花緑

●区民先行優待販売

- ▶費用 S席2,500円、A席(栈敷)1,500円
※全席指定、無くなり次第終了
- ▶申込 10月13日10:00から文化総合センター大和田3階ホール
事務室で※区内在住・在勤・在学を証明できるものを提示

☎文化総合センター大和田ホール事務室
(☎3464-3252 ☎3464-3289)

30年分給与所得者の年末調整・ 法定調書、給与支払報告書の説明会

	日時	対象地域
11月7日(水)	10:00~12:00	上原、大山町、神山町、松濤、神宮前、 神南、千駄ヶ谷、富ヶ谷
	14:00~16:00	笹塚、西原、幡ヶ谷、初台、本町、 元代々木町、代々木、代々木神園町
11月8日(木)	10:00~12:00	宇田川町、桜丘町、渋谷、神泉町、 道玄坂、南平台町、鉢山町、円山町
	14:00~16:00	鶯谷町、恵比寿、恵比寿西、恵比寿南、 猿楽町、代官山町、東、広尾

※受付・用紙配布は当日開始40分~10分前に会場

- ▶会場 文化総合センター大和田4階さくらホール
- ▶持ち物 出席票兼関係用紙請求書など(事前に税務署から郵送)、
手提げ袋

☎給与支払報告書は

税務課課税第一係・課税第二係(☎3463-1719・1726 ☎5458-4913)

・年末調整・法定調書は 渋谷税務署(☎3463-9181)

「ねんきんネット」をご利用ください

「ねんきんネット」は、いつでも自分の年金加入記録などをインターネットで確認できるサービスです。将来受け取る年金見込額を自分で試算でき、ねんきん定期便や年金の支払いに関する通知書を24時間確認できます。詳しくは、日本年金機構HPをご覧になるかお問い合わせください。



ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル(ナビダイヤル)

☎0570-058-555

※「050」から始まる電話でかける場合は☎6700-1144

- ▶受付時間 ・月~金曜日 9:00~19:00
・第2土曜日 9:00~17:00 ※祝日を除く

☎国民健康保険課国民年金係(☎3463-1797 ☎5458-4940)

日本年金機構渋谷年金事務所(☎3462-1241)

施設のイベント情報

いずれの施設も月曜日(祝・休日の場合は翌日)は休館です。施設によって入館料が異なります。入館は閉館30分前まで。詳しくは問い合わせください。



郷土博物館・文学館

東4-9-1(〒150-0011)
☎3486-2791 ☎3486-2793

◎企画展「ハチ公と忠犬ハチ公像」

- ▶日程 10月8日(月・祝)まで
- ・展示解説
- ▶日時 10月7日(日)14:00~14:30

◎歴史・文学めぐり

「東京の歴史的建造物を訪ねる」

- ▶日時 10月25日(木)9:00~16:00 ※小雨決行
- ▶会場 江戸東京たてもの園(小金井市桜町)
- ▶講師 元社会教育指導員 伊野泰一氏
- ▶対象 区内在住の人
- ▶定員 20人(抽選)
- ▶費用 400円
- ▶申込 10月10日(消印有効)までにハガキで(住所・氏名〈全員〉・年齢・電話番号を記入)、郷土博物館・文学館へ ※1通につき2人まで



松濤美術館

松濤2-14-14(〒150-0046)
☎3465-9421 ☎3460-6366

◎展覧会「林原美術館所蔵 大名の能装束と能面」

- ▶日程 10月6日(土)~11月25日(日)
※会期中展示替えあり
- ・記念講演会「大名と能装束-文化的視点から」
- ▶日時 10月14日(日)14:00から
- ▶講師 共立女子大学博物館館長 長崎巖氏
- ▶定員 80人(先着)
- ▶申込 当日会場で ※13:00から整理券配布
- ・観世流の謡
- ▶日時 11月10日(土)14:00から
- ▶出演 観世流能楽師 上田公威
- ▶定員 80人(抽選)
- ▶申込 10月19日(必着)までに往復ハガキで(住所・氏名・年齢・電話番号を記入)、松濤美術館へ ※1通につき2人まで



ふれあい植物センター

東2-25-37(〒150-0011)
☎5468-1384 ☎5468-9385

◎企画展「タネから種子へ」

- ▶日程 10月2日(火)~11月4日(日)
- ▶内容 種子が生産され市販されるまでの紹介



◎イベント

内容	日時
おはなし植物園「ススキの話とススキと背比べ」	10月17日(水) 15:00~15:30
のみもの植物園「紅茶」	10月21日(日) 11:00~16:00

▶申込 当日会場で

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日程・時間 場所・会場 内容 講師 対象・資格(在住・在勤・在学は渋谷区内) 定員・人数
 費用(記載なしの場合は無料) 持ち物(特に必要なもの) 申し込み・応募方法 問い合わせ
 ホームページ 子ども向け 子育て世代向け 高齢者向け 電子申請で申込可

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース・希望日・時間

①〒・住所※
 ②氏名(ふりがな)
 ③年齢
 ④電話番号
 ・その他必要事項

①～④をすべて記入してください(消せるペン不可)。
 ※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の方は学校名(学年)・所在地を記入
 ・申込は原則1人1通
 ・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。

保健

10月は乳がん月間です

乳がんは女性がかかる最も多いがんです。40～60歳代に多く発症し、早期発見が大切です。乳がんは自分の目で見て(視診)、触って(触診)、発見できます。月に1回の自己チェックを習慣にしましょう。区の乳がん検診は40歳から受けることができます。

問地域保健課健康推進係
 (☎3463-2412 ☎5458-4978)

栄養教室「野菜で彩り豊かな食卓」

日 10月31日(水)10:30～14:00
 場 総合ケアコミュニティ・せせらぎ
 内 野菜を使った料理の紹介と調理実習
 講 栄養士
 対 在住・在勤の人
 定 15人(先着)
 申 10月9日から電話で
 問 中央保健相談所母子保健係
 (☎3463-2409 ☎5458-4978)

中央保健相談所健診

日 11月6日、12月11日(火)9:00～10:30
 場 区役所仮庁舎第2庁舎1階
 内 血液・尿・胸部エックス線検査、診察、骨量測定(女性のみ)など
 対 在住で次のいずれかに該当する人
 ・18～39歳で区国保以外の健康保険加入者で、健診機会がない
 ・4歳以下の子どもを育てている(託児あり)
 定 各35人(先着)
 申 10月15日から電話で
 問 中央保健相談所保健予防係
 (☎3463-3084 ☎5458-4978)

催し物

YCC代々木八幡コミュニティセンターオープニングシリーズ「YCCフェスタ」

日 10月13日(土)

時間	内容など	定員(先着)
① 13:30から 15:00から	ショートショートフィルムフェスティバル&アジア短編映画7作品上映	各177人
② 13:30から 15:30から	スロースポーツキャンプ SLOW BOOT CAMP-正しく負荷をかけるトレーニング	各20人
③ 14:00から	ゲストトークほか 調代々木八幡宮 平岩小枝氏	30人

対 ②小学生以上
 費 ②500円
 申 ①・③当日会場で、②10月5日から電話で
 場 問YCC 代々木八幡コミュニティセンター
 (☎3466-3239 ☎3466-1061)

区民写真展

日 10月12日(金)～18日(木) ※15日を除く
 9:00～19:00(14・18日は17:00まで)
 場 問千駄ヶ谷社会教育館
 (☎3497-0631 ☎3497-0632)
 幡ヶ谷社会教育館
 (☎3376-1541 ☎3375-9278)

はあとびあ祭

日 10月20日(土)10:30～15:00
 内 音楽ステージ、作品販売、バザーなど
 場 問障害者福祉センターはあとびあ原宿
 (☎5412-0050 ☎5412-2355)

介護者リフレッシュ交流会

日時	会場・申込
10月20日(土) 14:30～16:00	あやめの苑・代々木地域包括支援センター ☎3372-1038 ☎3372-1108
10月25日(木) 14:00～15:30	千駄ヶ谷北参道地域施設 問千駄ヶ谷北参道地域包括支援センター ☎3475-1461 ☎3475-1465
10月26日(金) 14:00～15:30	笹幡地域包括支援センター ☎5365-1611 ☎5365-1612

内 茶話会
 対 在住で介護をしている人(要介護者の参加は相談)
 定 各10人(先着)
 申 10月5日から各地域包括支援センターへ電話で
 問 高齢者福祉課高齢者相談支援係
 (☎3463-1890 ☎3463-2873)

旧朝倉家住宅「秋麗句会」

日 10月21日(日)13:30～15:00
 講「風の道」主宰 大高霧海氏
 定 20人(先着)
 費 100円、小中学生50円 ※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
 申 10月5日から電話・窓口で ※休館日を除く
 ※当日の旧朝倉家住宅を題材にした句を開始時間までに3句作成してください。
 場 問重要文化財旧朝倉家住宅
 (☎3476-1021 ☎3476-1025)

親子でフードロスを考える・つくる・食べる

日 10月27日(土)11:00～15:00
 内 ジュースの搾りかすで菓子などを作る
 講 農業生産法人ベルファーム・ファームマネージャー 永島孝一氏ほか
 対 在住・在学の小中学生の人と保護者
 定 15組(抽選)
 費 2,000円(材料費)
 申 10月15日(必着)までに往復ハガキで(記入例参照)、〒151-0064上原3-13-8上原社会教育館へ
 場 問上原社会教育館
 (☎3481-0301 ☎3481-0302)



つばさまつり

日 10月27日(土)11:00～14:00
 内 作品展示、パン・製品販売など
 場 問生活実習所つばさ
 (☎3378-1150 ☎3378-1551)

講座・教室

認知症サポーター養成講座

日 10月19日(金)15:30～17:00
 場 地域交流センター恵比寿
 内 認知症の理解や対応方法
 対 在住・在勤・在学の人
 申 電話で
 問 地域包括支援センター パール
 (☎5458-4814 ☎5458-4817)

若返るダイヤモンド体操 リーダー養成講座(全2回)

日 10月22・29日(月)9:30～12:00
 場 美竹の丘・しぶや
 内 運営や指導を担うリーダーを養成
 対 在住でおおむね60歳以上の人
 定 15人(先着)
 申 10月5日から電話で
 問 高齢者福祉課サービス事業係
 (☎3463-1873 ☎3463-2873)

東京2020大会に向けたおもてなし講座

日時	会場	内容
10月30日(火) 19:00～20:40	笹塚駅前 区民施設	障害者サポート -理解と声かけ
11月6日(火)		リアル英語対応体験 -外国人に道案内
11月13日(火)		アジアを知ろう -言語・理解・実践
10月31日(水)	恵比寿 社会教育館	リアル英語対応体験 -外国人に道案内
11月7日(水)		アジアを知ろう -言語・理解・実践
11月14日(水)		障害者サポート -スポーツボランティアの現場から

対 在住・在勤・在学の人
 定 各50人、リアル英語対応体験は各40人(先着)
 申 10月5日から各開催日の1週間前までにファクス・応募フォームで(記入例参照のほかファクス番号、メールアドレス、会場)、(株)スポーツビズへ(☎5537-8461) ※区独自ボランティア登録に必要な指定講座です。登録を希望する人は「ボランティア希望」と明記してください。詳しくは区HPをご覧ください。
 問 オリンピック・パラリンピック推進課
 (☎3463-1849 ☎3463-3528)



▲応募フォーム

庁舎アクセス

- A 渋谷区役所仮庁舎(第1~3)**
〒150-8010 渋谷1-18-21
- B 渋谷区役所美竹分庁舎**
〒150-0002 渋谷1-2-17
- C 渋谷区防災センター／
区民サービスセンター**
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階
- D 渋谷区役所神南分庁舎**
〒150-0042 宇田川町5-2
- E 文化総合センター大和田**
〒150-0031 桜丘町23-21



ボランティアオリエンテーション

回10月20日(土)10:30~11:30
 内容ボランティア活動の説明など
 申込窓口・電話・ファクス・メールで
 場・問しゅぶやボランティアセンター
 (☎5790-0505 ☎5790-7521
 ✉shibu-vc@u06.itscom.net)

体験学習サポーター養成講座
-車いすの指導で活躍しませんか-

回10月23日(火)14:00~17:00
 場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
 内容車いすの操作方法と実地体験など
 講師NPO法人えこお理事長 根尾英子氏
 対18歳以上で平日の日中に区内で活動できる人
 申10月3日から電話・窓口で
 問しゅぶやボランティアセンター
 (☎5790-0505 ☎5790-7521)

アイリス講座「みんなのための避難所づくり
-被災地の女性たちの経験より」

回10月31日(水)14:00~16:00
 内容被災時に起こり得る問題への対処法を考える
 ワークショップ
 講師(公財)せんだい男女共同参画財団 渡邊ひろみ氏
 定30人(先着)
 ※1歳~未就学児の託児・手話通訳あり
 申10月5日から電話・ファクスで(☎)記入例参照
 ※託児・手話通訳の申込は10月19日まで
 場・問男女平等・ダイバーシティセンター(アイリス)
 (☎3464-3395 ☎3464-3398)

子育て教室 親子の絆づくりプログラム
「赤ちゃんがきた」(全4回)

回11月7~28日の(水)
 14:00~16:00
 内容参加者の相互交流を通して
 子育て方法を学ぶ
 講師ベビープログラム
 認定ファシリテーター
 対在住で30年5月29日~9月
 7日生まれの第1子と母親
 定10組(先着)
 申10月9日から電話・窓口で
 場・問代官山子育て支援センター
 (☎0120-87-1152 ☎3464-1143)



プチッとセミナー
「就職を成功に導く面接対策」

回11月9日(金)13:30~15:30
 場勤労福祉会館
 内容面接を想定したロールプレイングなど
 対区内で求職中の入
 定4人(先着)
 申10月5日から電話で
 問就労支援センターしゅぶやピット
 (☎5489-4731 ☎5489-4732)

地域交流会しゅべり場
「心を豊かにする-大人の色育講座」

回10月27日(土)14:00~16:00
 場ひがし健康プラザ
 講師色育インストラクター 原美保子氏
 定20人(先着)
 申10月5日から電話・窓口で
 問しゅぶやボランティアセンター
 (☎5790-0505 ☎5790-7521)

介護予防のための
「高齢者健康トレーニング教室」

日時	会場・申込
① 11月7日~12月19日の(水・金) ※11月23日を除く(全12回)	13:30~15:00 美竹の丘・しゅぶや ☎5464-6800 ☎5464-6801
② 11月5日~12月3日の(月・金) ※11月23日を除く(全8回)	14:00~15:30 恵比寿社会教育館 ☎3443-5777 ☎3443-5778
③ 11月7日~12月5日の(水・金) ※11月23日を除く(全8回)	中幡小学校温水プール ☎3376-1069 ☎3376-1072

内容マシントレーニング、ボール・セラバンドを使った運動など
 対在住の65歳以上で、自分で通所できる人
 ※通院中または体調に不安がある人は医師に相談
 定①15人、②・③各6人(抽選)
 費1,200円(保険料)
 申①・②10月1~15日(①は(土)・(日)・(祝)を除く)、
 ③10月2~16日に各会場へ電話で ※重複申込不可
 問介護保険課介護総合事業係
 (☎3463-1888 ☎3463-2873)

親子で忍者体験

回11月10日(土)14:00~15:30
 内容忍者の基本技とスポーツ手裏剣
 講師正柳館グループ会長 上田毅氏
 対5歳~小学校4年生と保護者
 定10組20人(抽選) ※在住の人優先
 申10月17日までに電話・窓口で
 場・問恵比寿社会教育館
 (☎3443-5777 ☎3443-5778)

お口のアンチエイジング-口から始める
フレイル予防(全2回)

日時	会場
11月22日、31年2月21日(木) 10:00~12:00	笹塚区民会館
11月30日、31年3月1日(金) 14:00~16:00	総合ケアコミュニティ・せせらぎ

内容歯科医師による口腔機能検査、顔・口のトレーニングなど
 対在住の65歳以上で、自分で通所できる人
 定各20人(抽選)
 申11月10日までに渋谷区口腔保健支援センター
 プラザ歯科診療所(☎5466-2770)、または渋谷
 区歯科医師会(☎3770-2341)へ電話で
 問介護保険課介護総合事業係
 (☎3463-1888 ☎3463-2873)

フレンズ本町

楽器と触れ合おう

回10月3・17日(水)15:30~17:30
 内容ギター、ドラム、キーボードなど
 対在住・在学の小学校3年生~高校生
 定各5人(入退場自由) 申当日会場で

ギター教室

回10月13・27日(土)15:00~15:50
 内容プロがレベルに合わせてアドバイス
 対在住・在学の小学校3年生~高校生
 定各5人(入退場自由)
 申当日会場で

ハッピーハロウィン

回10月27日(土)10:00~17:00
 ※お菓子が無くなり次第終了
 内容仮装をしてお菓子をもらう
 対在住・在園・在学の幼児~高校生
 持仮装(現地で作成可)
 申当日会場で

親子体操教室(全5回)

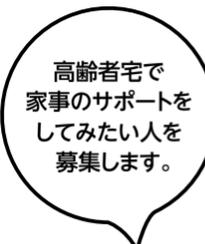
回11月4日~12月9日の(日)10:30~11:30
 ※11月18日を除く
 講師体操指導員 杉浦恵子氏
 対在住・在園の3~4歳児と保護者
 定12組(抽選)
 申10月12~14日10:00から窓口・電話で
 場・問児童青少年センター フレンズ本町
 (☎3377-5160 ☎3377-5162)

日本の香辛料(ハーブ)を楽しむ
健康料理実習

回11月16日(金)14:00~16:00
 内容いろいろな香辛料の正しい使い方を学ぶ
 講師京都・町屋四川「星月夜」オーナーシェフ
 遠藤浄氏
 対在住・在勤・在学で高校生以上の人
 定18人(抽選) 費3,000円(材料費)
 申10月21日17:00までに電話で
 場・問上原社会教育館
 (☎3481-0301 ☎3481-0302)

せいかつサポート研修(全4回)

回12月4~25日の(火)9:15~13:00
 場文化総合センター大和田
 内容調理、洗濯、掃除などの高齢者の生活サポート
 ※修了者は区指定の事業所で働く資格が得られます。
 対区指定の事業所で働くことを希望する18歳以上の人
 定40人(抽選)
 申11月20日までに窓口・電話・ファクスで(☎)記入例参照
 問介護保険課介護総合事業係
 (☎3463-1888 ☎3463-2873)



スポーツ

地区体育会運動会

地区	日時	会場
西原	10月7日(日)9:30~16:30	西原小学校
初台	10月7日(日)9:00~16:00	幡代小学校
新橋	10月14日(日)9:15~15:00	臨川小学校
恵比寿	10月14日(日)9:00~16:00	都立第一商業高校
氷川	10月21日(日)9:30~17:00	広尾中学校
上原	10月21日(日)10:00~15:00	富谷小学校
本町	10月21日(日)9:00~15:30	渋谷本町学園
笹塚	10月21日(日)9:00~15:00	笹塚中学校
千駄ヶ谷	10月21日(日)9:30~16:00	千駄ヶ谷小学校
神宮前	10月21日(日)9:40~16:00	原宿外苑中学校

※雨天時は体育館(恵比寿地区は鉢山中学校)
 問スポーツ振興課スポーツ振興係
 (☎3463-3295 ☎3463-3822)

秋季区民ママさんソフトテニス大会

回10月28日(日)9:00から
 場代々木西原公園庭球場
 内個人戦(ダブルス)
 対在住・在勤・在クラブの女性で、既婚者または30歳以上の人
 費1ペア2,000円
 申10月14日までに電話・ファクスで(8ページ)記入例参照
 ※詳しくは渋谷区ソフトテニス連盟へ
 (☎・☎3375-8350 齊藤)
 問スポーツ振興課スポーツ振興係
 (☎3463-3295 ☎3463-3822)

後期ソフトテニス教室(全12回)

回11月4日(日)~31年3月24日(日)13:00~16:00
 (12:30受付開始)
 場代々木西原公園庭球場
 対在住・在勤・在学・在クラブで小学校4年生以上の人
 定初心者・中級者各30人(先着)
 費3,000円 ※中学生以下の方は2,000円
 申当日会場
 ※詳しくは渋谷区ソフトテニス連盟へ
 (☎3375-8350 齊藤)
 問スポーツ振興課スポーツ振興係
 (☎3463-3295 ☎3463-3822)

シニアバドミントン講習会

回11月9・16・30日、12月7日(金)15:45~17:45
 場スポーツセンター
 対在住・在勤で55歳以上の人
 定各30人(先着)
 費1回500円
 申10月5~26日に申込用紙をファクスで、渋谷区バドミントン協会へ(☎6800-2245)
 ※申込用紙はスポーツセンター、ひがし健康プラザで配布
 問スポーツ振興課スポーツ振興係
 (☎3463-3295 ☎3463-3822)

秋季区民大会アーチェリー

回10月21日(日)10:00から
 場スポーツセンター
 内RC・CPの部
 対在住・在勤・在学の人、都アーチェリー協会登録者
 費400円
 申当日までに渋谷区アーチェリー協会へ電話で
 (☎090-8109-8020)
 問スポーツ振興課スポーツ振興係
 (☎3463-3295 ☎3463-3822)

秋季区民大会「陸上競技」

回11月18日(日)9:00から
 場駒沢オリンピック公園陸上競技場

区分	内容
一般 男子、女子(高校生以上)	100m、200m、400m、800m、1,500m、4×100mR、走り幅跳び、走り高跳び、砲丸投げ、やり投げ
中学生 男子、女子	100m、200m、400m(男子のみ)、800m、1,500m、3,000m、4×100mR、走り幅跳び、砲丸投げ
小学生 男子、女子(3~6年生)	100m、800m、走り幅跳び、ジャベリックボール投げ
壮年 男子(40歳以上)	100m、1,500m

対在住・在勤・在学・在クラブの2018年度日本陸上競技連盟登録競技者 ※資格については要項をご覧ください。
 費1人1種目につき小学生600円、中学生800円、一般・壮年1,000円、リレー1チーム小学生1,200円、中学生1,600円、一般・壮年2,000円
 申10月3~16日にメールで
 (☎m-nozue@nifty.com)
 ※詳しくは渋谷区陸上競技協会へ
 (☎090-7212-3152 野末)
 問スポーツ振興課スポーツ振興係
 (☎3463-3295 ☎3463-3822)

お知らせ

10月は赤い羽根共同募金運動月間です

地域に根ざした社会福祉サービスを支援するための運動です。いただいた募金は、東京都共同募金会を通じて地域の福祉事業などに活用されます。ご協力をお願いします。
 問福祉部民生係
 (☎3463-1832 ☎5458-4936)



10月は建築物のパトロール強化月間です

●違反建築防止週間
 区では、建築物が建築基準法に適合しているかを随時調査し、違反建築物の是正指導を行なっています。
 回10月15日(月)~21日(日)
 ●建設リサイクル法パトロール
 建設リサイクル法(建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律)により、一定規模以上の建築物や土木工作物を解体・新築・修繕するときは、事前の届け出が必要です。また、工事で発生するコンクリート・木材・アスファルトコンクリートの廃棄物を適正に分別・再資源化することを義務付けています。
 回10月22日(月)~26日(金)
 問建築課監察係
 (☎3463-2747 ☎5458-4983)

勤労者福祉公社(きんぷく)新規入会キャンペーン

10月1日~11月30日は入会金が免除され、4人以上で入会の事業所には会費(1人2か月分)を免除します。入会するとイベント・宿泊・健康診断などの補助が受けられます。
 ※詳しくは勤労者福祉公社☎で
 対在住・在勤の中小企業の事業所や商店で働く従業員・事業主
 入会金200円
 会費1人月額500円
 問勤労者福祉公社(☎・☎3780-0878)

宮益坂で「歩行者中心の道路空間の実現に向けた社会実験」を実施します

回10月1日(月)~26日(金)
 内路外荷さばき場の設置、パーキング・チケットの効率利用推進、路外駐車場の利用推進など
 ※詳しくは区☎をご覧ください。
 問道路課安全施設係
 (☎3463-2819 ☎5458-4908)

シブヤビジネスコンサルティング-創業者支援

事業計画を募集し、選考会を行います。合格者は創業アドバイザーから助言を受けられます。
 アドバイザー 中小企業診断士ほか
 対区内で創業を1年以内に予定している人、または創業して1年未満の区内で事業を営んでいる人
 申10月16日までに申込書と創業計画書をメールで(申込書と創業計画書は区☎でダウンロード可)
 問商工観光課商工観光係
 (☎3463-1762 ☎3463-3528)
 ☐sogyo@city.shibuya.tokyo.jp

相談

アイリス相談(秘密厳守)

日程	内容(相談員)	内容	時間
① 10月16・23日、11月13・27日、12月11・25日(火)	法律相談(弁護士)	離婚、人権、相続、土地、財産など	1人45分
② 10月12・26日、11月9・23日、12月14・21日(金)	悩みごと何でも相談(心理カウンセラー)	セクハラ、DV、再就職、人間関係、家族の問題など	1人50分
③ 10月20日、11月17日、12月15日(土)	性的少数者のためのにじいろパートナーシップ法律相談(司法書士)	パートナーシップ証明に必要な公正証書、ライフプランなど	1人45分
④ 10月13・27日、11月10・17日、12月8・22日(土)	性的少数者のためのにじいろ電話相談(専門相談員)	パートナーや家族、友人との関係、職場や学校での問題など	1人30分

※いずれも13:00~16:00
 申①~③各月の1日から電話で(☎3464-3395)
 ※1日が休館日の場合は翌開館日から、④当日電話で(☎3464-3401)
 場・問男女平等・ダイバーシティセンター(アイリス)
 (☎3464-3395 ☎3464-3398)

土曜発達相談会

回10月20日(土)9:00~17:00
 内子どもの育てにくさや発達の悩みなど
 対在住の未就学児と平日来所できない保護者
 申10月19日までに電話で
 場・問子ども発達相談センター
 (☎3405-9658 ☎3405-9666)

無料耐震相談会

回10月20日(土)10:00~12:00、
13:00~15:00(1人30分程度)
場ヶアステーション本町
申10月19日までに電話で
問まちづくり課防災まちづくり係
(☎3463-2647 ☎5458-4918)

募集

東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会 都市ボランティア

主要駅や競技会場周辺で観光・交通案内などを行う「都市ボランティア」について、区から東京都へ推薦する候補者を公募します。
 対在住でボランティア活動をしている2002年4月1日以前に生まれた人 ※その他条件あり、詳しくは区HPをご覧ください。
 申10月25日までに応募用紙を渋谷区役所オリンピック・パラリンピック推進課へ事前連絡後、持参
 ※応募用紙は区HPからダウンロード可
 問オリンピック・パラリンピック推進課
(☎3463-1849 ☎3463-3528)

やすらぎサービス協力会員

活動時間9:00~17:00(日時は相談)
 対高齢者や障害のある人の家事や外出の援助など
 対18歳以上で健康な人
 費1,000円(年会費)
 謝礼1時間800円、30分500円(交通費別途)
 申電話で
 ●協力会員活動説明会
 回10月24日(水)13:30~15:30
 場区役所神南分庁舎3階会議室
 申10月23日までに電話で
 問社会福祉協議会
(☎5457-2200 ☎3476-4904)

障害者グループホームなどの運営事業者

開所回31年10月(予定)
 場幡ヶ谷2-19-14
 対グループホーム、短期入所施設、相談支援事業所
 ※建物3階部分を区が無償貸付し、整備費用は事業者負担(一部助成あり)、詳しくは募集要項をご覧ください。
 申11月22日までに応募書類などを区役所仮庁舎第1庁舎1階障害者福祉課福祉計画推進係へ持参
 ※募集要項・応募書類などは11月16日まで障害者福祉課で配布(区HPでダウンロード可)
 ●説明会
 回10月23日(火)13:00から
 場はつらつセンター幡ヶ谷
 申10月22日までに電話・窓口で
 問障害者福祉課福祉計画推進係
(☎3463-1922 ☎5458-4935)

区民絵画展の作品

対11月16日(金)~22日(木)に幡ヶ谷・恵比寿社会教育館で開催する絵画展の作品
 募集作品日本画・油絵・水彩画・水墨画・切り絵などで、額に入った大きさが87×87cm以内の区民絵画展未発表作品(1人1点、額縁・パネルを用意)
 対在住・在勤・在学の人
 申11月3~11日(休館日を除く)に、展示を希望する社会教育館窓口へ持参
 ※申込用紙は両社会教育館で配布
 問幡ヶ谷社会教育館
(☎3376-1541 ☎3375-9278)
 恵比寿社会教育館(☎3443-5777 ☎3443-5778)

学校図書館専門員

勤務日時12月1日(土)~31年3月31日(日)(1日6時間、月16日勤務)
 勤務地区立小学校図書館
 対司書、司書補または司書教諭の資格を有する人、学校図書館または図書館で3年以上の実務経験を有する人、上記と同程度の知識・能力を有する人
 採用予定数1人
 賃金月額154,000円
 申10月26日(必着)までに区指定の履歴書と作文を、〒150-8010(住所不要)渋谷区役所仮庁舎第1庁舎3階指導室政策・事業主査へ郵送・持参 ※募集案内は指導室で配布(区HPでダウンロード可)
 ※詳しくは募集案内をご覧ください。
 問指導室政策・事業主査
(☎3463-2920 ☎5458-4952)

官公署など

東京都最低賃金の改正について

東京都最低賃金は30年10月1日から時間額が985円となりました。この最低賃金は、都内で労働者を雇用する全ての事業場および同事業場で働く全ての労働者(都内の事業場に派遣中の労働者を含む)に適用されます。
 問渋谷労働基準監督署(☎3780-6527)

東京2020参画プログラム 「パラリンピック応援フェスタ2018」

回10月6日(土)13:00~16:00
 場地域交流センター新橋
 対「パラリンピック・アスリート応援」決起大会
 講車いすバスケットボール日本代表候補
 緋田高大氏
 定150人 費1,000円
 申当日会場で
 問NPO法人絆プロジェクト2030
 パラリンピック応援チーム事務局
(☎5447-7629 ☎3473-4570)
 ☑info@kizuna-project.jp

23区一斉無料法律相談会

回10月13日(土)10:00~13:00
 場渋谷法律相談センター
 (神南1-22-8渋谷東日本ビル5階)
 相談員弁護士
 申10月12日10:00~16:00に電話で
(☎3593-3411)
 問東京弁護士会法律相談課(☎3581-2206)

ホーム開幕戦

「サンロッカーズ渋谷」特別ご招待
 回10月13日(土)18:05から、14日(日)14:05から
 場青山学院記念館(渋谷4-4-25)
 定各100人(先着) 費1席500円(2階自由席)
 申10月5日10:00から電話(土・日・祝を除く10:00~17:00)・メールで(8ヶ-2)記入例参照 ※4人まで
 ※チケットを10月12日までに受け取れる人のみ
 問渋谷区観光協会(☎3462-8311 ☎3462-8312)
 ☑tour@play-shibuya.com

暮らしと事業に関する手続きの無料相談会

回10月20日(土)10:00~16:00
 場新宿タカシマヤ2階JR口特設会場
 (千駄ヶ谷5-24-2)
 対相続遺言、各種許認可手続き、在留資格
 申当日会場で
 相談員・問東京都行政書士会渋谷支部
(☎0120-015-428)

渋谷消防団点検

回10月21日(日)14:00~15:30
 場東京消防庁消防学校(西原2-51-1)
 対地域防災に取り組む渋谷消防団の訓練成果の披露
 申当日会場で
 問渋谷消防団本部(☎3464-0119)

東京デンタルフェスティバル2018 in 渋谷

回11月4日(日)11:00~17:00
 場文化総合センター大和田4階
 さくらホールほか
 対講演会、歯科用品展示、
 歯科相談など
 問(公社)渋谷区歯科医師会
(☎3770-2341 ☎3770-2345)



がんの療養と緩和ケアを学ぶ市民講座

回11月18日(日)14:00~16:30
 場東京医療センター(目黒区東が丘)
 講東京都立駒込病院心理士ほか
 定200人(先着)
 申10月5日からファクスで(8ヶ-2)記入例参照)、関東中央病院緩和ケア市民講座事務局(☎3426-0326)、または日赤医療センター☎で
 問日本赤十字社医療センターがん相談支援課
(☎3400-1311)

渋谷区コミュニティバス

バス停 一時休止のお知らせ

イベント開催に伴う交通規制のため、下記バス停を一時休止します。



神宮の杜(もり)ルート (神宮前・千駄ヶ谷ルート)

日時	休止するバス停
10月8日(月・祝) 11:30~16:00	「16・34神宮前郵便局」 「17・33神宮前二丁目」

本町・笹塚循環 春の小川ルート

日時	休止するバス停
10月13日(土) 12:00~15:00	「2国立代々木競技場」 「3原宿駅入口」 「4代々木公園」

問土木部交通政策主査
(☎3463-1854 ☎5458-4908)

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的・継続的な団体活動の紹介です。内容などは直接問い合わせさせていただきます。

和太鼓(シニア歓迎) 月2回の火曜日 13:00~15:30
 /上原社教館/会費月3,000円/3370-8735 本田

はじめてのストレッチ体操(中高年対象) 火曜日 9:50~11:00
 /スポーツセンター/会費月2,000円/3466-2526 後安

ガールスカウト(5歳以上の女性対象) 日曜日 午前/鶯谷町/会費月1,000円、登録費年8,000円/girl-scouts-tokyo30@live.jp 上田

ジャズボーカル(初心者歓迎) 月2回の月・金曜日 16:00~17:30
 /桜丘町/会費月4,000円、部屋代月1,000円/090-4377-6344 小林

韓国語(初中級、韓国人講師) 月2回の木曜日 15:20から
 /文化総合センター大和田/会費月4,000円/090-8590-3181 竹之下

笑って楽しいおしゃべり 第3水曜日 10:00~12:00
 /幡ヶ谷社教館/入会金500円/会費月500円/3370-8598 ミシェリン(21:00まで)

オリンピック・パラリンピック競技をリアル観戦しよう!

2020年に区内や区に隣接する新国立競技場で開催されるオリンピック・パラリンピック競技を観戦し、選手の迫力や躍動感をリアルに体験できるイベントが、7月21日、9月8日にスポーツセンターで行われました。今回も東京2020大会を楽しみにするたくさんの人が参加し、トップアスリートらのプレーを間近で楽しみました。

問オリンピック・パラリンピック推進課(☎3463-1849 ☎3463-3528)



宮崎大輔選手による
ジャンプシュートの実演指導も

7/21

ハンドボール

7月21日、日本ハンドボールリーグ大崎電気OSAKI ^{オーストル}に所属する宮崎大輔選手、柳雄大選手、岩永生選手、村上凌太選手がゲスト登場したハンドボール競技。デモンストレーションでは、ジャンプシュートなど迫力あるプレーが実演されました。選手との触れ合いを楽しめるコミュニケーションタイムの後は、東京都社会人連盟1部所属の警視庁北の丸クラブと桜門クラブの試合が実施されました。宮崎選手らがプレーを解説し、ハンドボールがより身近に感じられる機会になりました。



男女のpara卓球日本代表選手が
世界レベルのプレーを披露

9/8

para卓球

9月8日のpara卓球には、世界卓球2015蘇州日本代表吉田雅己選手のほか、日本肢体不自由者卓球協会会長の島山講史郎氏、para卓球日本代表である吉田信一選手、岩淵幸洋選手、茶田ゆきみ選手、七野一輝選手、竹内望選手が参加。國學院大學全學応援団・リーダー部による応援も行われ、会場は大きな声援に包まれました。イベント後、吉田信一選手は「東京2020大会では、今日のように大きな声援を一人でも多くの日本代表選手が受けられればうれしいです」と話しました。



競技体験会には
多くの子どもたちが参加

参加者の声

生で見る
ハンドボール選手の
プレーは想像以上に
迫力があり、
驚きました。



選手によるデモンストレーション

ラリーが速くて
びっくりしました。
僕もやってみたい
です。

参加者の声



警視庁北の丸クラブ
VS 桜門クラブ



参加者全員で記念撮影



國學院大學全學応援団の応援



迫力あるプレーは球技の中の格闘技

ここがポイント
迫力あるシュートシーンや、スピーディーな試合展開が魅力のハンドボール。接触プレーも許されており、「球技の中の格闘技」と呼ばれています。



広尾中学校・渋谷区卓球連盟より
贈呈された応援フラッグ

障がいの程度に応じてクラス分け

ここがポイント
基本ルールは卓球と同じ。障がいの程度や運動機能に応じて1から11までクラス分けされており、義手や義足、クラッチ(杖)、車いすなどを使用します。

今後の予定

ウィルチェアーラグビー

▶ 10月20日(土)9:30~17:30(青山学院記念館【大学体育館】)

陸上競技・パラ陸上競技

▶ 11月24日(土)(代々木公園陸上競技場【織田フィールド】)